

管理番号	検査項目	掲載日
3-B-1-2	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準（ヘリカルギヤ式）	2016-09-01

1. 適用

適用を表 1 に示します。

表 1. 適用表

巻上機型式	ブレーキ型式
TMH30	TMB30A3
TMH30A	TMB30A4
TMH30B TMH30C	TMB30P1 TMB30P1A TMB30P1B TMB30P2
TMH30D	TMB30P1S TMB30P2S
TMH30E	TMB30PW1S
TMH40	TMB40G
TMH40S	TMB40G TMB40G1S
TMH40A	TMB40P1
TMH40B	TMB40P1S
TMH40C	TMB40PW1S
DM8 シリーズ (4 人乗り エレベーター)	TMB-8

尚、DM8、DM8A など型式の展開を DM8 シリーズと総称します。

管理番号	検査項目	掲載日
3-B-1-2	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準（ヘリカルギヤ式）	2016-09-01

2. 検査方法

2. 1 巻上機型式：TMH30、TMH30A、TMH40、TMH40S

ドラム式のブレーキを採用しています。ブレーキの概略図を図1に示します。

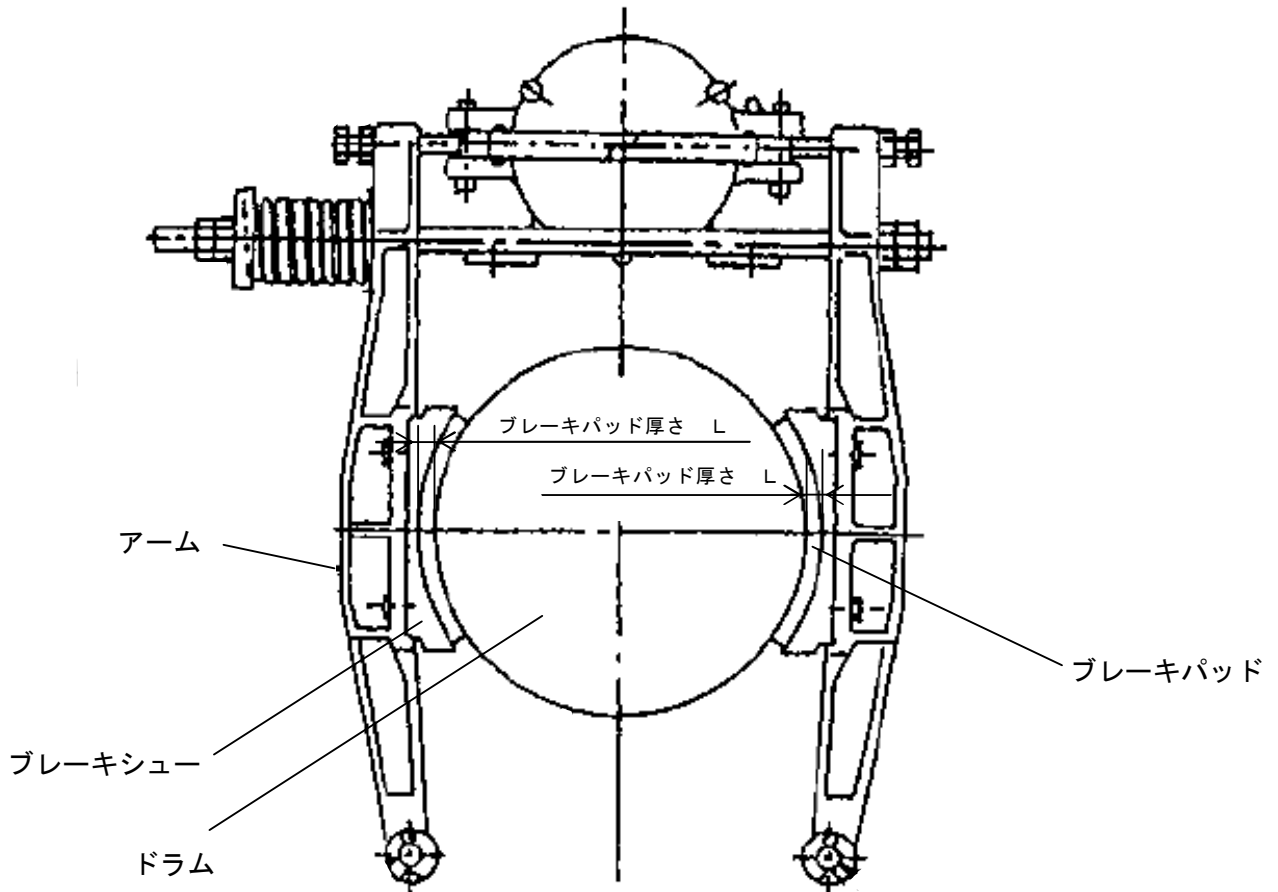


図1. ブレーキ概略図

ブレーキパッドの厚さ（L）を確認し、表2により判定を行ってください。ブレーキパッドの厚さの確認は、ブレーキドラム左右両側のブレーキパッドに対して行ってください。要重点点検の場合は、重点点検を実施しブレーキパッドの交換準備を行ってください。要是正の場合は、速やかにブレーキパッドを交換してください。

管理番号	検査項目	掲載日
3-B-1-2	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準（ヘリカルギヤ式）	2016-09-01

2. 2 巻上機型式：TMH30B、TMH30C、TMH30D、TMH40A、TMH40B
クラッチ式のブレーキを採用しています。ブレーキの概略図を図2に示します。

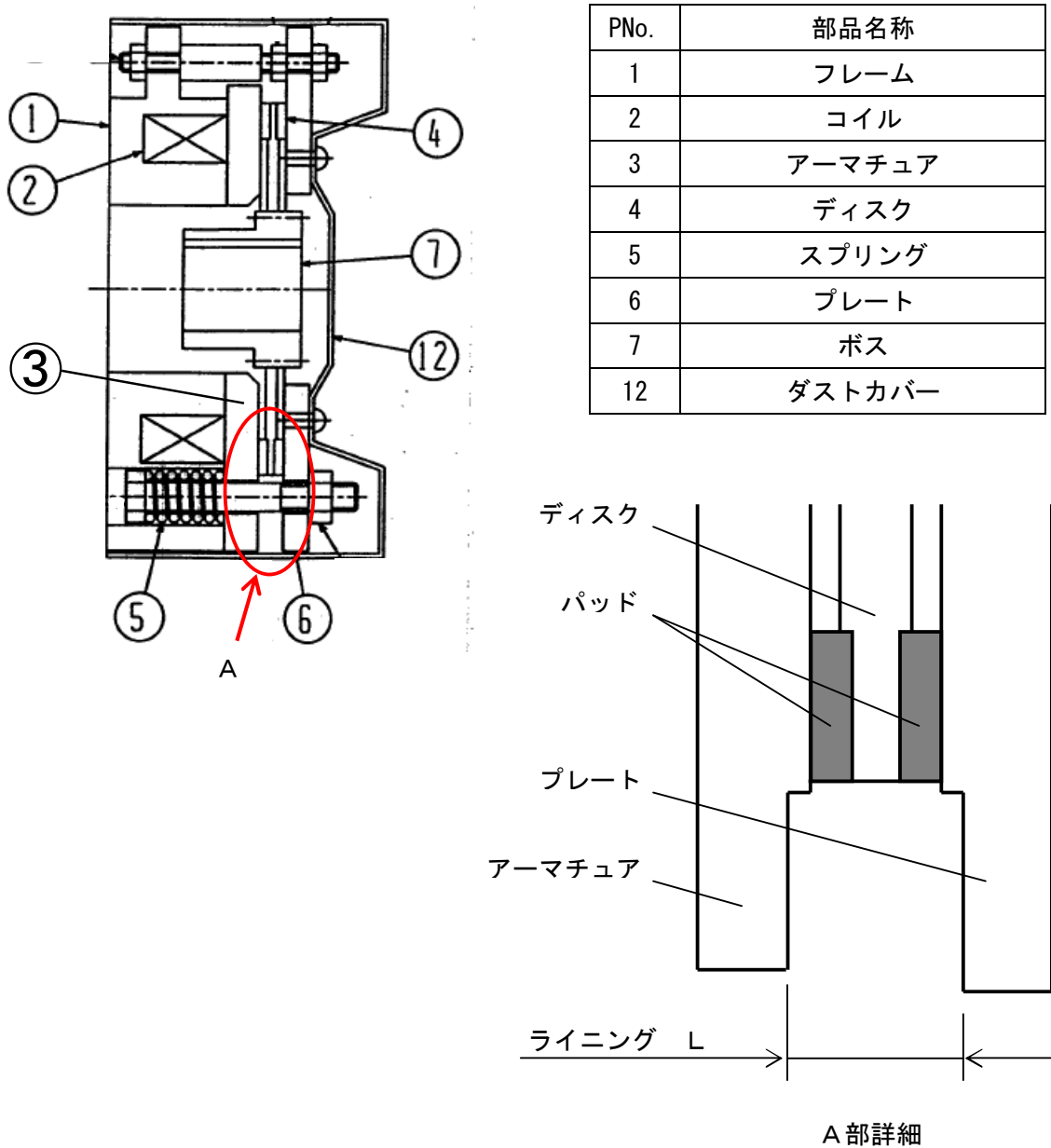


図2. ブレーキ概略図

- (1) ダストカバーを外してください。
- (2) ライニング部の隙間（L）を確認し、表3により判定を行ってください。要重点点検の場合は、重点点検を実施しライニングの交換準備を行ってください。要是正の場合は、速やかにライニングを交換してください。

管理番号	検査項目	掲載日
3-B-1-2	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準（ヘリカルギヤ式）	2016-09-01

2. 3 巻上機型式：DM8シリーズ（4人乗りエレベーター）

ドラム式のブレーキを採用し使用しています。ブレーキの概略図を図4に示します。

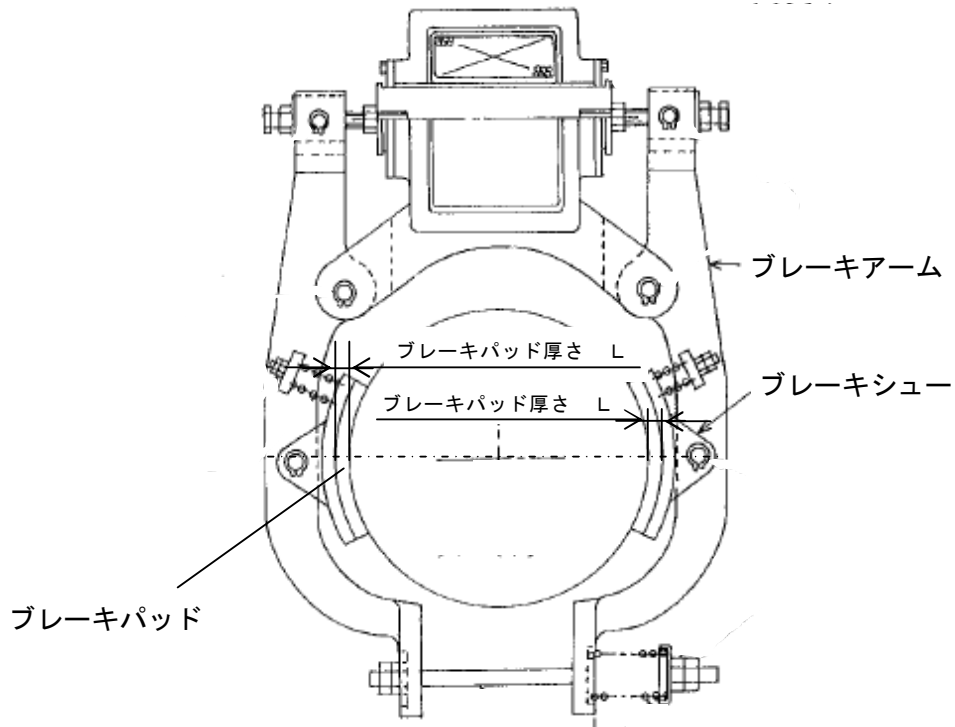


図4. ブレーキ概略図

ブレーキパッドの厚さ（L）を確認し、表4により判定を行ってください。ブレーキパッドの厚さの確認は、ドラム左右両側のブレーキパッドに対して行ってください。要重点点検の場合は、重点点検を実施しブレーキパッドの交換準備を行ってください。要是正の場合は、速やかにブレーキパッドを交換してください。

管理番号	検査項目	掲載日
3-B-1-2	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準（ヘリカルギヤ式）	2016-09-01

2. 4 巻上機型式：TMH30E、TMH40C

クラッチ式のブレーキを採用しています。ブレーキの概略図を図5に示します。

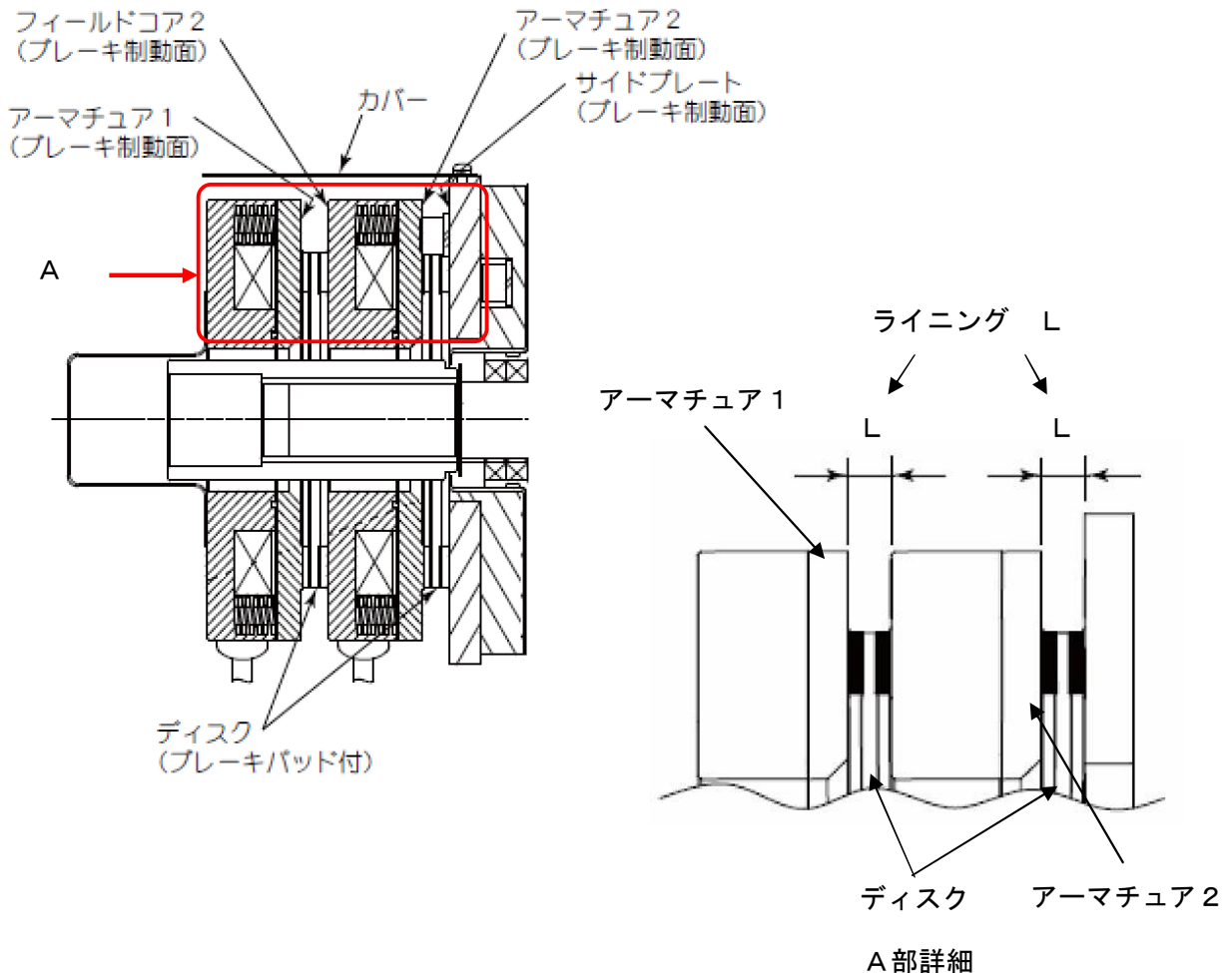


図5. ブレーキ概略図

- (1) ブレーキ保護カバーを外してください
- (2) ライニング間の隙間（L）を確認し、表2により判定を行ってください。要重点点検の範囲となった場合は、重点点検を実施し巻上機（ブレーキユニット）の交換準備を行ってください。要是正の範囲となった場合は、速やかに巻上機（ブレーキユニット）の交換してください。
- (3) 各部測定終了後、ブレーキ保護カバーを確実に復帰してください。

管理番号	検査項目	掲載日
3-B-1-2	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準（ヘリカルギヤ式）	2016-09-01

3. 判定基準

3. 1 巻上機型式：TMH30、TMH30A、TMH40、TMH40S

表2. 判定基準

巻上機型式	ブレーキ型式	測定寸法 L mm			
		初期	正常	要重点点検	要是正
TMH30	TMB30A3	$L = 10$	$L > 6.0$	$6.0 \geq L > 5.5$	$5.5 \geq L$
TMH30A	TMB30A4	$L = 10$	$L > 6.0$	$6.0 \geq L > 5.5$	$5.5 \geq L$
TMH40	TMB40G	$L = 10$	$L > 6.0$	$6.0 \geq L > 5.5$	$5.5 \geq L$
TMH40S	TMB40G TMB40G1S	$L = 10$	$L > 6.0$	$6.0 \geq L > 5.5$	$5.5 \geq L$

3. 2 巻上機型式：TMH30B、TMH30C、TMH30D、TMH40A、TMH40B

表3. 判定基準

巻上機型式	ブレーキ型式	測定寸法 L mm			
		初期	正常	要重点点検	要是正
TMH30B TMH30C	TMB30P1 TMB30P1A TMB30P1B	$L = 12.7$	$L > 10.7$	$10.7 \geq L > 10.2$	$10.2 \geq L$
	TMB30P2	$L = 14$	$L > 12.5$	$12.5 \geq L > 12$	$12 \geq L$
TMH30D	TMB30P1S TMB30P2S	$L = 14$	$L > 12.5$	$12.5 \geq L > 12$	$12 \geq L$
TMH40A	TMB40P1	$L = 17.5$	$L > 16$	$16 \geq L > 15.5$	$15.5 \geq L$
TMH40B	TMB40P1S	$L = 17.5$	$L > 16$	$16 \geq L > 15.5$	$15.5 \geq L$

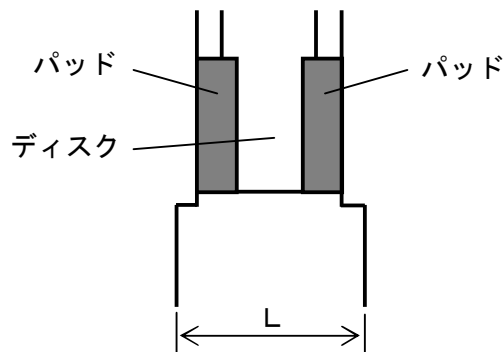


図3. ライニング拡大図

管理番号	検査項目	掲載日
3-B-1-2	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準（ヘリカルギヤ式）	2016-09-01

3. 3 巻上機型式：DM8シリーズ（4人乗りエレベーター）

表4. 判定基準

巻上機型式	ブレーキ型式	測定寸法 L mm			
		初期	正常	要重点点検	要是正
DM8シリーズ	TMB-8	$L = 7$	$L > 1.5$	$1.5 \geq L > 1$	$1 \geq L$

3. 4 巻上機型式：TMH30E、TMH40C

表5. 判定基準

巻上機型式	ブレーキ型式	測定寸法 L mm			
		初期	正常	要重点点検	要是正
TMH30E	TMB30PW1S	$L = 14$	$L > 12.5$	$12.5 \geq L > 12$	$12 \geq L$
TMH40C	TMB40PW1S	$L = 15$	$L > 13.5$	$13.5 \geq L > 13$	$13 \geq L$